

風の痛み (2001)

BRUCIO NEL VENTO
BURNING IN THE WIND

メディア 映画

ジャンル ロマン스 ドラマ

製作国 イタリア/スイス

色彩 Color

時間 118分

初公開日 2004/06/19

公開情報 楽舎

【解説】

「ベニスで恋して」のシルヴィオ・ソルディーニ監督が、『悪童日記』三部作で知られるスイス在住の亡命作家アゴタ・クリストフの著作『昨日』を映画化した悲痛な愛の物語。忌まわしい過去から逃れ、亡命したスイスに暮らす青年が運命の女性とめぐり逢い、苦悩を募らせながらも許されぬ恋に突き進む姿を淡々とした中にも悲哀を込めて詩情豊かに綴る。

スイスの時計工場で働く青年トビアシュ。彼は仕事のかたわら、フランス語での執筆に励み、作家になることを夢見ていた。彼の生まれは東欧のとある国の小さな村。15歳の時にここスイスに亡命してきた。母の愛人で彼の実の父である小学校の教師を刃物で刺して逃げてきたのだった。そんな彼には片時も忘れることのできない女性がいた。それは小学校の同級生だったリヌ。彼女の父親はトビアシュが刺した相手で、2人は異母兄妹の関係だった。ところがある日、彼はそのリヌが同じ工場で働いていることを知る。そして秘かに彼女の後をつけるようになるのだった…。

【クレジット】

監督	シルヴィオ・ソルディーニ	Silvio Soldini	
製作	リオネッロ・チェッリ	Lionello Cerri	
	ルイジ・ムジーニ	Luigi Musini	
原作	アゴタ・クリストフ	Agota Kristof	『昨日』（早川書房刊）
脚本	シルヴィオ・ソルディーニ	Silvio Soldini	
	ドリアーナ・レオンデフ	Doriana Leoneff	
撮影	ルカ・ビガッツィ	Luca Bigazzi	
音楽	ジョヴァンニ・ヴェノスタ	Giovanni Venosta	
出演	イヴァン・フラネク	Ivan Franek	トビアシュ
	バルバラ・ルクソヴァ	Barbara Lukesova	リヌ
	カロリーヌ・バエル	Caroline Baehr	ヨランダ
	シトラド・ゲーツ	Ctirad Gotz	ヤネク
	イッカ・イエコヴァ	Jitka Jekova	母
	ヤロミール・ドゥラヴァ	Jaromir Dulava	父